



6. FKJ02-4 石垣 1 と板石敷通路状遺構 (東)



7. 1319「御城下絵図」(寛文年間) 松平文庫蔵(福井県立図書館保管)

序 文

福井県の県都である福井市の中心部は、かつての福井の城下町にほぼ該当します。明治以降の人の営みにより市街地へと変貌し、かつての面影を探すことは困難となりました。現在では、県庁舎などの敷地となる本丸の石垣と堀が、往時の痕跡を留める唯一のものとなっております。

近年、中心市街地の再開発が活発化し、それに対応した発掘調査の成果により、福井城の様相が徐々に明らかになりつつあります。これまでの発掘調査の折に開催しました現地説明会には、毎回大勢の方々がお見えになり、福井城に対する関心の高さが窺えます。

このような中、市街地再開発の一翼を担う福井駅西口地下駐車場の建設事業が進められることとなり、それに先立って発掘調査を行いました。その後の遺物整理事業も終了し、ここに成果を報告できる運びとなりました。

おもな成果としまして、石垣の基礎の下から、一時期古い段階の石垣を確認したことが挙げられます。その古い石垣は、結城秀康による福井城築城当初の石垣である可能性があります。

さらに、その石垣の下にも別の石垣を確認しました。これは、今では謎とされる北庄城時代の石垣であります。この石垣の背後に詰められた石の中には、丸岡城のものによく似た石瓦がいくつも混じておりまして、これらは柴田勝家による初期の北庄城に使用された瓦であることが推測されます。それらの中には瓦当の三つ巴紋に黒漆を塗ったものがあり、あるいは金箔を接着した痕跡であることが考えられます。

この他、これまで位置を特定できなかった奈良時代の官銜を示唆する成果や、古墳時代・縄文時代の遺構・遺物が中心市街地の地下に広く展開することが窺える成果などが得られ、福井城以前の様相を垣間見ることができるようになりました。

今後、これらの資料が、福井城と市街地における埋蔵文化財に対する理解をより一層深める手がかりとなること、そして、本書が、学術研究・郷土史研究・学校教育など、各方面で広く活用されることをねがってやみません。

最後に、発掘調査および整理事業の実施にあたり、多大なご協力とご配慮を頂きました地元関係各位・諸関係機関に深く感謝して序の言葉とします。

2008年3月

福井県教育庁埋蔵文化財調査センター
所 長 水野和雄

例 言

1. 本書は、福井駅西口地下駐車場整備および特定交通安全施設等 二種 整備事業に伴い、平成 14～15 年度に発掘調査を実施した福井城跡の発掘調査報告書である。なお、調査は福井駅西口地下駐車場整備事業を主たる原因とするものであったため、副書名は「福井駅西口地下駐車場整備事業に伴う発掘調査」とした。
2. 福井城跡は、福井県福井市の市街地中心部に展開する周知の遺跡である。今回の発掘調査により、福井城跡の下層に、それ以前の北庄城期をはじめとする中世や古代の遺構が良好に遺存することを確認した。福井城跡下層の広い範囲に中世・古代等の遺構や遺物が展開することは、これまでの市街地における調査により確認されている。しかし、「福井城跡」という城郭を営んだ近世の一時期のみを示す遺跡名で称するため、一般に複合遺跡であることが認識されていない。今回の調査により確認した遺構・遺物は、主に福井城築城以前の中世に属するものであるため、書名・遺跡名を福井城跡とすることに違和感を覚えた。これまで、城下を除く外堀の内側を遺跡の範囲として、遺跡名もそのまま福井城跡としているが、福井城跡の下層に存在する遺跡を含め、改めて認識し直すことが必要となってきた。未だ検討は尽くされておらず、今後十二分に考慮する必要がある。
3. 発掘調査は、福井県教育庁埋蔵文化財調査センターが福井県土木部道路保全課・福井土木事務所都市計画課からの依頼を受けて、本多達哉（当時、当センター主査）・河村健史（同）・御嶽貞義（当時、文化財調査員）・野澤准人（当時、嘱託職員）・荒田 恵（同）・北野 薫（同）・森本幹彦（同・東京大学大学院）・佐藤優子（嘱託職員）を担当とし、平成 14 年 7 月 17 日～平成 15 年 12 月 26 日の期間に実施した。
4. 整理作業および報告書作成作業は、平成 17～19 年度に福井県教育庁埋蔵文化財調査センターが実施した。
5. 本書の執筆は、本多（主任）・河村（同）・青木隆佳（同）・御嶽（主査）・佐藤優子（嘱託職員）・釘谷 紀（同）・立壁 肇（同）・長嶺 睦（同）が分担した。その分担は、目次および文末に付した。
6. 本書の編集は、御嶽が担当し、各執筆者および木村茉莉（嘱託職員）・村上裕也（同）が、これを補佐した。
7. 出土遺物のうち金属製品・石製品の図化・製図、土器・陶磁器の製図は、株式会社文化財サービスに委託し、遺構図の製図等は、株式会社イビソクに委託した。図・観察表の校正は、各執筆者が各自の担当分を受け持った。
8. 本書掲載の写真は、遺構については各調査担当者が撮影し、遺物については土器・陶磁器・金属製品・石製品を株式会社文化財サービスが、木製品を本多が、奈良時代の須恵器・土師器を釘谷が、その他を御嶽が撮影した。
9. 本書掲載の遺構測量図は、株式会社イビソク、株式会社サンワコンに委託し、作成されたものを一部改変して使用した。また、立会調査の石垣測量図は、ジビル調査設計株式会社に委託し、作成されたものを一部改変して使用した。なお、立会調査時において、中川倫宏氏（ジビル調査設計株式会社 技術第二部 測量士）には、業務を超えた調査への作業協力を受けた。ここに記して謝意を表する。
10. 自然科学分析については、木製品の樹種同定と漆器の塗膜構造分析を、株式会社吉田生物研究所に依頼した。分析結果報告については、附章として自然科学分析の章を設け、そこに掲載した。
11. 本書掲載の福井城下の絵図は、いずれも松平文庫資料（福井県立図書館保管）であり、平成 19 年 9 月 18 日付で掲載の許可を得た。巻頭図版は、県立図書館より提供戴いた画像データをトリミングして使用した。挿図は、トリミングのうえ一部加筆して使用した。なお、使用した資料は、以下の 3 点である。

1319「御城下絵図」寛文年間・1320「福居御城下絵図」貞享 2 年・1342「御城下之図」慶応年間
12. 本書掲載の「紙本馬骨図六曲屏風」は福井県立歴史博物館資料である。百間堀周辺をトリミングして使用した。
13. 本書収録の遺物およびその他の資料は、すべて福井県教育庁埋蔵文化財調査センターの管理の下において保管する。なお、中世の遺構 9 31 より出土した打刀は、株式会社京都科学に依頼して保存処理を施しており、安定台・温湿度計を備えた透明な蓋のケースに納めてある。そのため、簡易な展示であれば耐え得るものと思われる。

目 次

図 版
序 文
例 言・凡 例
目 次

福井県教育庁埋蔵文化財調査センター 所長 水野 和雄

I 調査の経緯

- | | | |
|---------|-------|---|
| 1 調査の契機 | 御嶽・本多 | 1 |
| 2 調査の経過 | 本多 | 4 |

II 位置と環境

- | | | |
|-----------------|-------|----|
| 1 遺跡の位置と環境 | 御嶽・釘谷 | 7 |
| 2 福井城における調査区の位置 | 御嶽 | 13 |
| 3 層序概説 | 御嶽・河村 | 17 |

III 近世の遺構と遺物

- | | | |
|----------|-------|-----|
| 1 遺 構 | | |
| 百間堀西側調査区 | 御嶽 | 31 |
| 百間堀東調査区 | 御嶽・河村 | 62 |
| 2 遺 物 | | |
| 土器・陶磁器 | 河村 | 79 |
| 木製品 | 本多 | 103 |
| 石製品 | 青木 | 135 |
| 金属製品 | 御嶽・長嶺 | 143 |

IV 中世の遺構と遺物

- | | | |
|----------|-------|-----|
| 1 遺 構 | | |
| 吉野川西岸調査区 | 御嶽・佐藤 | 151 |
| 吉野川東岸調査区 | 河村 | 196 |

2	遺物		
	土器・陶磁器	河村	201
	木製品	本多	222
	石製品	青木	234
	金属製品	御嶽	253
V	古代の遺構と遺物	奈良時代	
1	遺構	釘谷	265
2	遺物	釘谷	274
3	小結	釘谷	283
VI	古代の遺構と遺物	古墳時代	
1	遺構	立壁	285
2	遺物	立壁	295
3	小結	立壁	306
VII	総括		
	調査の成果 一各時代の主要遺構について一	御嶽	309
	中・近世における遺物群の様相	河村	312
	石垣符号について	御嶽	314
	古代足羽郡における本遺跡の位置づけ	釘谷	329
	遺構台帳		333
	附章 自然科学分析		
	分析の概要	本多	353
	福井城跡出土木製品の樹種同定	榑吉田生物研究所	354
	福井城跡出土漆器の塗膜分析	榑吉田生物研究所	371

図表目次

I 調査の経緯

図1 福井城本丸と調査地の位置 (S=1/3,000) 2	図3 調査区域 (S=1/1,500) 4
図2 福井城本丸と調査地付近 (S=1/3,000) 2	表1 各調査区の調査期間 5
『御城下絵図』寛文年間 松平文庫 松平宗政氏蔵 福井県立図書館保管・3	表2 各調査区の調査経路 5

II 位置と環境

図4 調査地の位置 (S=1/20,000,000・S=1/2,000,000) 7	図9 百間堀西側石垣 裏込部分埋立造成状況 (S=1/80) 23
図5 福井城周辺の地形 (S=1/30,000) 7	図10 石垣および版石敷道跡遺構 埋立造成状況 (S=1/80) 23
おもに『土地条件図 福井』2004 国土地理院を参考に作成 9	図11 調査地土層構造柱状図 (高さのみS=1/80) 26
表3 北庄城 福居城 福井城 略史 11	図12-1 百間堀西側調査区堆積状況① (S=1/40) 26
図6 調査地周辺の城郭跡群 (S=1/2,000) 11	図12-2 百間堀西側調査区堆積状況② (S=1/40) 27
『御城下絵図』寛文年間 松平文庫 松平宗政氏蔵 福井県立図書館保管・15	図13-1 百間堀東側調査区堆積状況① (S=1/70) 28
図7 百間堀 (S=1/400・1/1,000) 18	図13-1 百間堀東側調査区堆積状況② (S=1/70) 29
図8 石垣等の配置 (S=1/200・1/300) 21-22	

III 近世の遺構と遺物

図14 近世の遺構 (S=1/300) 32	図36 百間堀東側調査区 遺構配置② (S=1/250) 64
図15 百間堀西側調査区 遺構配置① (S=1/250) 33	図37 百間堀東側調査区 遺構配置③ (S=1/250) 65
図16 百間堀西側調査区 遺構配置② (S=1/250) 34	図38 百間堀東側の情景 (『福井城下絵図』寛文年間) 福井県立歴史博物館 所蔵 66
図17 百間堀西側 石垣Ⅲ (S=1/100) 35-36	図39 百間堀東側石垣 (S=1/100) 67-68
図18 百間堀西側 石垣Ⅲ 桐木組 (S=1/100) 39-40	図40 柱列 (部) (S=1/40・1/100) 図P9-A-F 70
図19 桐木組復元的模式図 41	図41 溝・柱穴・集石 (S=1/40) 図P9-B、図P9-C、集石40・72・H 71
図20 百間堀西側 石垣Ⅱ (S=1/100) 43-44	図42 井戸 (S=1/40) 図P9-D 72
図21 石垣Ⅱ石材の墨書 45	図43 井戸・池 (S=1/40) 図P9-E、図P9-F 74
図22 石垣X (図10・06-7) と階段 (図48・立会) (S=1/100) 47-48	図44 池 石垣 (S=1/40・1/100) 図P9-G 75
図23 百間堀西側石垣 突角部横断面 (S=1/80) 49	図45 土坑 (S=1/40) 土坑P9-36A・29 76
図24 百間堀西側石垣前面 (吉野川) 堆積状況 (S=1/80) 49	図46 土坑・集石 (S=1/40・1/100) 土坑P9-28、集石P9-A 77
図25 百間堀西側石垣前面 堆積状況① (S=1/80) 50	図47 土器・陶磁器① (S=1/4・1/6) 石垣Ⅲ・井戸400・土坑P9-30 81
図26 百間堀西側石垣前面 堆積状況② (H15.4 現況資料などより) 50	図48 土器・陶磁器② (S=1/4) 82
図27 絵図に見る調査地周辺と突角部・二ノ丸埋門 『御城下絵図』寛文2年、『御城下之図』慶長年間・明治14年復元 ともに松平文庫 松平宗政氏蔵 福井県立図書館保管 61	図49 土器・陶磁器③ (S=1/4) 商業土坑P9-81 83
	図50 土器・陶磁器④ (S=1/6) 商業土坑P9-81 84
図28 百間堀西側 石垣Ⅲ・石垣Ⅱ (S=1/250) 52	図51 土器・陶磁器⑤ (S=1/4・1/6) 商業土坑P9-40・440・P9-82 85
図29 井戸① (S=1/30) 井戸P9-30C 54	図52 土器・陶磁器⑥ (S=1/4・1/6) 商業土坑P9-82・瓦器P9-100 86
図30 井戸② (S=1/30) 井戸P9-81 55	図53 土器・陶磁器⑦ (S=1/4・1/6) 瓦器P9-101、商業土坑P9-84・10-100 87
図31 鹿藺土坑① (S=1/80・1/100) 商業土坑P9-100B・井戸P9-113 57	図54 土器・陶磁器⑧ (S=1/4) 商業土坑P9-110 88
図32 鹿藺土坑② (S=1/80) 商業土坑P9-101・10-100B 58	図55 土器・陶磁器⑨ (S=1/4・1/6) 商業土坑P9-100B・10-100A 89
図33 鹿藺土坑・柱穴 (S=1/80・1/100・1/30) 59	図56 土器・陶磁器⑩ (S=1/4) 商業土坑P9-100A・100B 90
商業土坑P9-401・450A・P9-82・84・85・228・柱穴P9-107B 59	図57 土器・陶磁器⑪ (S=1/4) 商業土坑P9-100B・10-100A・土坑P9-101 91
図34 石垣遺構 (S=1/80) 石垣P9-102 61	図58 土器・陶磁器⑫ (S=1/4・1/6) 92
図35 百間堀東側調査区 遺構配置① (S=1/250) 63	商業土坑P9-100C・石垣P9-100・石垣P9-102・遺構P9-102 92

図124	埋設遺構① (S=1/30)	埋設①・②	182
図125	埋設遺構② (S=1/30・1/30・1/40)		
		埋設①・②・埋設③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	183
図126	柱穴 (S=1/30)		
		柱穴①②・③④・⑤⑥・⑦⑧・⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒	184
図127	桶 (S=1/30)	桶①②③④	186
図128	集石 (S=1/40)	集石①②③④	186
図129	炉・その他 (S=1/15・1/30・1/75)		
		炉①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	187
図130	区画の遺構 (S=1/1000)		189
図131	区画① 石列・砂利敷道路 (S=1/70)		191
図132	区画② 溝・砂利敷道路 (S=1/40)		
		溝①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	192-194
図133	区画③ 溝・砂利敷道路 (S=1/60・1/40)		195
		溝①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	195
図134	吉野川包含調査区 遺構配置 (S=1/250)		197
図135	溝 (S=1/40・1/200)	溝①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	198
図136	溝・銭貨出土状況 (S=1/40・1/4)		
		溝①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	199
図137	土坑 (S=1/40・1/100)	土坑①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	200
図138	土器・陶磁器① (S=1/4)	土器①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	203
図139	土器・陶磁器② (S=1/4)		204
図140	土器・陶磁器③ (S=1/4)		205
図141	土器・陶磁器④ (S=1/2・1/4)		206
図142	土器・陶磁器⑤ (S=1/4・1/6・1/10)		207
図143	土器・陶磁器⑥ (S=1/10)		208
図144	土器・陶磁器⑦ (S=1/4)		209
図145	土器・陶磁器⑧ (S=1/4)		210
図146	土器・陶磁器⑨ (S=1/4)		211
図147	土器・陶磁器⑩ (S=1/4)		212
図148	土器・陶磁器⑪ (S=1/2・1/4)		213
図149	土器・陶磁器⑫ (S=1/4)		214
図150	土器・陶磁器⑬ (S=1/4)		215
表20	土器・陶磁器観察表		216
		石瓦①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	216
		瓦片①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	217
		土瓦①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	218

		埋設①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	219
		溝①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	220
		埋設①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	221
図151	漆器① (S=1/3)		223
図152	漆器② (S=1/3)		224
図153	漆器③ (S=1/3)		225
図154	漆器④ (S=1/3)		226
図155	漆器⑤ (S=1/3)		227
表21	漆器観察表		228
図156	木製品① (S=1/3・1/6)		229
図157	木製品② (S=1/4)		230
図158	木製品③ (S=1/4)		231
図159	木製品④・下駄 (S=1/3・1/6)		232
表22	木製品観察表		233
表23	下駄観察表		233
図160	石製品① (S=1/4・1/6・1/8)		236
図161	石製品② (S=1/6)		237
図162	石製品③ (S=1/4)		238
図163	石製品④ (S=1/4)		239
図164	石製品⑤ (S=1/3・1/4・1/6)		240
図165	石製品⑥ (S=1/3)		241
図166	石製品⑦ (S=1/3)		242
図167	石製品⑧ (S=1/3)		243
図168	石製品⑨ (S=1/3・1/4・1/6・1/8)		244
表24	石製品観察表		245
図169	石造塔① (S=1/6)		246
図170	石造塔② (S=1/6・1/8)		247
図171	石瓦① (S=1/6)		248
図172	石瓦② (S=1/6)		249
図173	石瓦③ (S=1/6)		250
図174	石瓦④ (S=1/6)		251
表25	石造塔観察表		252
表26	石瓦観察表		252
図175	金属製品 武器・武具・農工具 (S=1/3・1/6・1/8)		254
図176	金属製品 銭貨① (拓影 S=1/2)		255
図177	金属製品 銭貨② (拓影 S=1/2)		256
図178	金属製品 日用品・その他 (S=1/3・1/4・1/6)		257
図179	館治部遺産物 輪軸口 (S=1/5)		257
図180	館治部遺産物 瓦瓶 (S=1/3)		258
表27	金属製品観察表 (武器・武具)		259
表28	金属製品観察表 (農工具)		259
表29	金属製品観察表 (銭貨)		260
表30	金属製品観察表 (日用品・その他)		262
表31	館治部遺産物観察表		263

V 古代の遺構と遺物 奈良時代

図181 奈良時代の遺構① (S=1/300)	266	図186 土器② (S=1/3)	279
図182 奈良時代の遺構② (S=1/300)	267	図187 土器③ (S=1/3)	280
図183 建物① (S=1/100)	270	図188 土器④ (S=1/3)	281
図184 建物②・区画 (S=1/100)	271-272	表32 土器観察表	282
図185 土器① (S=1/3)	278		

VI 古代の遺構と遺物 古墳時代

図189 古墳時代の遺構 (S=1/500)	286	図186 土器② (S=1/3)	298
図190 溝① (S=1/30)	287	図199 土器① (S=1/3)	299
図191 溝② (S=1/30)	289-290	図200 土器⑤ (S=1/3)	300
図192 溝③ (S=1/30)	291	図201 土器⑥ (S=1/3)	302
図193 溝④ (S=1/30・1/20)	292	図202 土器⑦ (S=1/3)	303
図194 溝⑤ (S=1/30・1/20)	293	図203 土器⑧ (S=1/3)	305
図195 井戸 (S=1/20)	294	図204 石器 (S=1/6)	305
図196 土器① (S=1/3)	296	表33 土器観察表	307
図197 土器② (S=1/3)	297	表34 石器観察表	308

VII 総括

図205 石材番号対照図①	317	表40 石垣Ⅲ 刻印出現率	327
図206 石材番号対照図②	318	表41 石垣Ⅱ 刻印出現率	328
表35 石垣石材観察表① 石垣Ⅲ	319	表42 百面廻転側石垣 刻印出現率	328
表36 石垣石材観察表② 石垣Ⅱ	322	表43 石材各面における刻印出現率	328
表37 石垣石材観察表③ 兼断石垣	324	図207 福井県福井地方における人型屋立柱建物 (S=1/300)	329
表38 石垣石材観察表④ 石垣Ⅰ	326	図208 周辺の遺跡と地質 (S=1/10,000)	331
表39 板石敷通路 石材寸法	326		

遺構台帳

表44 遺構台帳①	335	表48 遺構台帳⑤	346
表45 遺構台帳②	337	表49 遺構台帳⑥	351
表46 遺構台帳③	339	表50 遺構台帳⑦	351
表47 遺構台帳④	343		

附章 自然化学分析

福井城跡出土木製品の樹種同定

(表) 福井県福井城跡出土木製品同定表	359
(写真) 拡大顕微鏡写真	360~370

福井城跡出土漆器品塗膜分析

(表1) 調査資料	371
(表2) 蛍光X線分析の結果一覧表	372
(表3) 蛍光X線分析のみ行った資料一覧と検出元素一覧表	374
(写真) 断面観察結果	375~381
(表4) 断面観察結果表	382

図版目次

巻頭図版

- 1 FKJ02-4 石垣Ⅲ (東)
- 2 FKJ02-4 石垣Ⅲ副木組 (東)
- 3 FKJ02-10 石垣Ⅱ (東)
- 4 FKJ02-10 石垣Ⅰ (東)
- 5 FKJ02-10 石垣Ⅰ (南西) (圓形漆三ツ巴紋石製丸瓦等出土状況)
- 6 FKJ02-4 石垣Ⅰと板石敷通路状遺構 (東)
- 7 『御城下給図』(寛文年間) 松平文庫蔵 (福井県立図書館保管)

巻末図版

< 遺跡・遺構 >

- #### 遺跡・遺構
- 1 調査地遠景 (南西)
調査地遠景 (北北東)
 - 2 FKJ02-2 1面目 (東)
FKJ02-2 2面目 (東)
 - 3 FKJ02-2 1-1面目 (西)
FKJ02-2 1-2面目 (西)
 - 4 FKJ02-2 2-1面目 (西)
FKJ02-2 2-2面目 (西)
 - 5 FKJ02-2 3面目 (西)
FKJ02-4 1面目 (東)
 - 6 FKJ02-4 2面目 (西)
FKJ02-4 2面目 (東)
 - 7 FKJ02-4 3面目 (西)
FKJ02-4 3面目 (西)
 - 8 FKJ02-9 1面目 (東)
FKJ02-9 2-1面目 (東)
 - 9 FKJ02-9 2-2面目 (東)
FKJ02-9 3面目 (東)
 - 10 FKJ02-10 1面目 (東)
FKJ02-10 1面目 (西)
 - 11 FKJ02-10 2-1面目 (東)
FKJ02-10 2-1面目 (西)
 - 12 FKJ02-10 2-2面目 (東)
FKJ02-10 2-2面目 (西)
 - 13 FKJ02-10 3面目 (東)
FKJ02-10 3面目 (西)
 - 14 FKJ02-9 3面目 (西)
FKJ02-9 打刀出土状況 (西)
 - 15 井戸 No. 9-15 (北)
井戸 No. 9-141 (南)
 - 16 井戸 No. 10-1062 鶯谷石製井戸枠 (南西)
井戸 No. 10-1062 石製井戸枠の基礎と井戸桶 (南西)
 - 17 井戸 No. 4-511 (東)
廃棄土坑No. 10-1005 (北)
 - 18 木桶 No. 2-325 (北)
土器埋設遺構 No. 4-522 (西)
土器埋設遺構 No. 4-520 (北)
 - 19 土器埋設遺構 No. 10-5015 (南東)
土器埋設遺構 No. 10-5015 (南東)
 - 20 井戸 No. 4-857 (南西)
FKJ02-10 古代の礎跡 (北)
 - 5 井戸 No. 10-5055 土器出土状況 (北東)
溝 No. 10-5045 (4-850) 土器出土状況 (北)
 - 22 溝 No. 4-850 土器出土状況 (南)
溝 No. 4-850 土器出土状況 (北)
 - 23 FKJ02-3北川全景 2面目 (西)
FKJ02-3北側2面目 遺構集中部分 (東)
井戸 No. 3-213 (北)
井戸 No. 3-213 土依 (西)
 - 24 FKJ02-3南西側全景 1面目 (西)
FKJ02-3南側2面目 遺構集中部分 (西)
FKJ02-3南側3面目 遺構集中部分 (西)
 - 25 FKJ02-3南側全景 4面目 (東)
FKJ02-3北側全景 4面目 (西)
溝 No. 3-117, 3-118 (FKJ02-3南側) (東)
溝 No. 3-117, 3-116 (FKJ02-3北側) (東)
- #### 石垣
- 26 FKJ02-4 石垣Ⅲ (北東)
 - FKJ02-10 石垣Ⅲ (東)
 - 27 FKJ02-10 石垣Ⅱ (東)
FKJ02-10 石垣Ⅱ (東) 突角部基部と石垣Ⅰ
 - 28 FKJ02-10 石垣Ⅰ (東)
FKJ02-10 石垣Ⅰ (東)
 - 29 FKJ02-10 石垣X 石垣石材と副木 (南東)
FKJ02-10 石垣Ⅰ上砂利敷 (北) 背後 石垣Ⅱ・手前 石垣X裏込

- 30 FKJ02-4 石垣Ⅲ 胴木組 (北東)
FKJ02-4 石垣Ⅳ 胴木組 (北東)
- 31 FKJ02-10 石垣Ⅲ 胴木組 (東)
FKJ02-10 石垣Ⅱb 胴木組 (南)
- 32 FKJ02-4 石垣Ⅰ (南) 手前 板石敷通路状遺構
FKJ02-4 石垣Ⅰ 南端部分 (南)
- 33 FKJ02-4 板石敷通路状遺構と石垣Ⅰ (東)
FKJ02-4 板石敷通路状遺構と石垣Ⅰ (北東)

- 34 FKJ02-4 板石敷通路状遺構 (東) 手前 下層の溝状遺構と枕列
FKJ02-4 通路状遺構 (東) 手前 埋め戻し済み
- 35 FKJ02-3南側 百間船東側石垣 (西)
FKJ02-3北側 百間船東側石垣 (西)
- 36 FKJ02-3北側 百間船東側石垣 北端部分 (西)
FKJ02-3北側 百間船東側石垣 (西)
FKJ02-3石垣前面 百間船内堆積状況 (南)
FKJ06-11 百間船東側石垣 (西)

< 遺 物 >

近世陶磁器

- 37 中国青華①
38 中国青華②・南蛮
39 伊万里①
40 伊万里②・唐津①
41 唐津②
42 唐津③・京焼 (色絵・楽焼)
43 越前焼・備前焼
44 瀬戸美濃①
45 瀬戸美濃②
46 瓦・土師質皿

中世陶磁器

- 44 中国白磁・中国青華
48 中国青磁・李朝陶器
49 越前焼
50 瀬戸美濃
51 瀬戸焼・土師質皿・瓦質土器

木製品

- 52 近世の漆器①
53 近世の漆器②
54 近世の漆器③・中世の漆器①
55 中世の漆器②
56 木簡・墨書

石製品

- 57 バンドロ・石白など
58 石造塔など
59 石瓦類

金属製品

- 60 西側調査区① 武器・武具・農工具
61 西側調査区② 農工具・日用品・その他
62 西側調査区③ 煙管・日用品・その他
63 東側調査区

鍛冶関連遺物

- 64 取瓶
65 取瓶・桶弱口・鉋洋

その他の遺物

- 66 福井縣西口大町交差点付近にて採取されたと伝わる中世の鐵

古代の遺物

- 67 奈良時代の土器
68 古墳時代の遺物①
69 古墳時代の遺物②